

**< デイトレ・ スキヤル用 >**

**トレードルールが決まってるのに勝てない人必見！**

**相場で勝つためのチェックリスト**



本レポートに記載されている内容を実行することにより発生する、  
いかなる損害についても、著者は一切責任を負いません。全て自己  
責任で行うこととします。

## ■著作権について■

**本レポートは著作権法で保護されている著作物です。**

**著作権者の許可を得ずして、本レポートの一部または全部を複製、転載することを禁じます。本レポートの著作権は著者に属します。**

**本レポートの使用につきましては十分にご注意下さい。**

## 1 はじめに

こんにちは！

この度は無料レポートをダウンロードしていただき、  
大変ありがとうございました。

このレポートは FX に関するレポートです。

ですが、テクニカル分析やファンダメンタルズ分析、聖杯といった  
手法を目当てにされた方はちょっと残念な思いををすると思います。

なぜかというと、このレポートは手法に関して解説をするレポート  
ではないからです。

手法に関するレポートはスゴワザにはたくさんありますので、それ  
をダウンロードしてお読みください ^^

とまあ、いきなりそっけなくはじめてしまいました ^ ^ ;

じゃあ、このレポートでは何をお話しするのかというと、  
相場で勝つためにどのようなことを注意すればいいか。トレードに  
入る前に何をチェックするのか。

私の体験談を元に、お話していきます。

ですので、このレポートはタイトルにもあるとおり、手法がある程  
度確立してるんだけど、成績にムラがある。  
損のほうはかなり大きい。

そういった方向けに書いたレポートといえます。

ぜひ、このレポートの内容が、アナタのトレード方法に少しでも役  
立てられれば幸いです。

それでは、次のページから本題に入っていきましょう。

## 2 恥ずかしくないトレードルールを！

このレポートが、トレードルールが決まっている人向けに書いたものと先ほどお話しましたが、

**そのトレードルール自体が本当に利益を上げられるものなのか。**

**そして、トレードルールを他人に自信を持って説明できるものなのか。**

この2つを確認してくださいね。

自分なりのルールを決めているといっても、そのルールだと損ばかりが多くなるというようなものでは、意味がありません。

例えば、利確は+10 銭だけど、ロスカットは-100 まで粘るとかね。

そんな極端なルールを設けている人はいないかもしれませんが、負ける可能性のほうかはるかに高いルールであるなら、それは見直す必要があります。

なので、ルール通りに従ったら、利益が出る可能性のほうが高いといえるルールをまず作るようにしましょう。

ルールを固めるためには、デモトレードを毎日行い、MT4ならストラテジーテスターを利用して、ルールの有効性をチェックしてください。

次に、ルールが出来上がった場合は、他人に自信を持って説明できるかどうかのチェックです。

これは根拠がはっきりしているかしていないかの差です。他人にうまく説明できないということは、自分の中でもエントリーやイグジット、ロスカットの根拠があやふやであることの証といえます。

ですので、その場合、もう一度、根拠を明確にする作業をしましょう。

で、利益を上げられるルールも作れた、根拠もはっきりしている。  
でも、勝てない・・・

そういう人、意外と多いんですよね。

じゃあ、そこから抜け出して、本当に稼いでいくために何をすれば  
いいのか。

自分の経験に基づいたチェックリストをお伝えしていきます。



**チェックその１ 長い時間足で相場の流れをチェック！**

まず、デイトレやスキャルといった短気売買をする場合、メインの時間足にばかり目が行きがちです。

1分足でスキャルする人は1分足ばかり見ますよね。

確かに、スキャルやデイトレでは長期的なトレンドはあまり関係ないかもしれません。

月単位では下げる流れでも、1分や5分の足で上げているのであれば、買いで利益を上げることは可能ですからね。

しかし、デイトレやスキャルをされる方でも、

**最低、日足、4時間足、1時間足の4つの流れはチェック**  
**するべきですね。**

なぜこれが必要なのかというと、仕掛けどころを探るのに重要な視

点を与えてくれるからなんです。

例えば、5分足をメインにしている人を例にしましょう。

5分ではローソク足の形では下げる形です。

とすると、売りを考えたくなりますよね。

ですが、ここで一息おいて、1時間足、4時間足をみると、どうも上げのトレンドがではじめていたとします。

5分足だけだと、つつい売り急いでしまいがちですが、長期的な流れを見ることで、この下げは上げトレンド中で反発しているに過ぎないのではないか。そこまで大きく下げないのではないかという考えを持つことができます。

そうすると、売り急いで、安値つかみをしてしまうことも少なくなりますよね。

また、メインの時間足と長期の時間足のトレンドが一致していても、そのトレンドがどれくらい続いているのかも掴むことができます。

当然同じトレンドがずーっと続くはずがありません。

となると、トレンドの長さや、トレンドが一旦終息しそうなポイントをメインよりも長期の時間足で確認し、まだ流れに乗れるのか、それとも、もう下げ止まり、上げ止まり感がでてくるのかを判断すべきでしょう。

このように**チャート画面を開いたら、**  
**まず、メインよりも長期の時間足をチェックし、**  
**相場のこれまでの流れを確認する。**

これをまずやるようにしてください。

## チェックその2 エントリー前にロスカットポイントを具体化する

トレードルールが決まっても勝てない人の原因として、  
ロスカットができないというのがあります。

この原因が一番大きいのではないのでしょうか。

頭の中ではルールが決まっている。

でも、ロスカットポイントに値が近づいてくると、ついつい深めに  
設定しなおしてしまう・・・

そういう方多いですね。ロスカットポイントを流れに任せて深く  
深くしていくのは、破滅への序章ともいえるくらい危険なことです。

ですので、**エントリーする前に、チャート上でこの値を超えたらロ  
スカットするということを明確にしてください。**

もちろん、具体的な数値で出すべきですね。

そして、エントリー直後に、決めたロスカットの値に逆指値を入れましょう。

そして・・・

**絶対にロスカットポイントを移動させない！**

これを必ず守ってください。

プラス方向に動かすのなら OK ですが、マイナス方向に動かすことだけはやってはいけません。

1 回くらいが、2 回、3 回となり、思わぬ大損を出してしまう可能性が高いです。

**ロスカットはエントリー前に決定し、ロスカットの値になったら機械的に行うのがベストです。**

なお、たまに自分でロスカットを決めているのに、実際のマイナスの額を見てあわてる人がいます。

そのような方は、

**ロット数が自分の許容値を越えている**

か、

**ロスカット値が大きすぎる**

のどちらかですね。

自分の決めたロスカットを機械的に行えるような、ロット数やロス  
カット値にしましょう。

### その3 利益を守る！

次に、エントリー後利益が出始めた場合についてです。

まず、デイトレや特にスキャルでは一日に何回のエントリーをします。

スキャルなら1日100回くらいトレードする人も多いでしょう。

で、そこで考えるのが、いかに利益を守るかです。

まず、一つ目のポイントとしては

**長期保有をして大きくピップス数を狙おうとしないこと**

です。

あまりに大きく狙うためにポジションを持ち続け、いつの間にか利益が損に変わっていたということはしょっちゅう聞きます。

粘るのではなく、利益をいかにして確保するのが重要となります。

ですので、例えば、なんとなくまだ下げそうなんだけどローソク足上は二本高値を更新するような足が出たといったように、下げ止まりをおわすような場合は、即決済をするなど、相場の方向性がこれまでほど強くむいているのではない場合は、早めの決済を考えるべきですね。

また、不意に反転してマイナスが膨らむことを避けるため、プラスになってきたら、売買値があるいはそれより+1 銭くらい上乗せするように逆指値を移動させるべきです。



## チェック4    トレード日誌をつける！

古臭い方法に見えて、多くの専業とレーダーがやっているのがこれです。

エントリー中は詳しいことを書いている暇はありません。

だって、その書いてる瞬間に大きく動いて、損失を抱えたり、利益を上げるチャンスを逃してしまったりします。

ですので、その日のトレードが終わってから、

- ・ **トレード根拠**
- ・ **勝敗**
- ・ **勝った原因か負けた原因**

をのこすようにしてください。

ここで書かれたことは次以降に参考にしましょう。

特に1と3は重要です。

次回のトレードで同じことを失敗しないように、目に付くところに貼り付けるなどして、トレード前に必ず確認するようにしてください。

別に綺麗に書く必要はありません。

メモ帳に箇条書きでもいいのです。

とにかく記録を残すことです。

で、人間ですから当然同じ間違いをすることがあります。

飛び乗って安値や高値を掴み失敗した経験があるのに、それを次の日にまたやってしまう。

私も何度も経験があります。

もし、そのような同じ失敗をしてしまうのであれば、それをトレード中常に見えるようにしておきましょう。

モニターに貼り付けるのもありですね。

最後に・・・

それでは最後に、チェックすべき項目をまとめてみましょう。

時系列で順番にしています。

- 1    トレールルールとこれまでの失敗経験をチェックする。
- 2    メインよりも長い時間足（最低5倍以上の長さ）で大きな相場の流れを把握する。
- 3    エントリー前にロスカット値を数値化する。
- 4    エントリー直後に数値化されたロスカット値に逆指値を入れる。  
その値はプラス方向以外には動かさない。
- 5    利益が出てきたら、売買値あるいは+1くらいになるように逆指値を入れる。
- 6    自分の中で違和感を感じる動きをした場合は、早めに決済。  
大きく狙いすぎない。デイトレやスキャルでオーバーナイトはもってのほか。
- 7    1日の終わりにトレード日誌をつける

私はこれを 1 日の流れとしてチェックをし、行っています。

その結果、かなり収益が安定してきました。

皆さんの成績を安定させるための一助になればと思います。

最後までありがとうございました。